

新発田市租税教育推進協議会長賞

税金の使い方について

新発田市立 川東中学校 三年 若 月 一 華 さん

私たちが生活を送るために病院、小学校、中学校、公園、市役所など（の公共施設）が必要となります。その公共施設を運用するためには多くの費用が必要となります。その費用を負担しているのが税金、ということを改めて考えてみました。

まず、私たちの身近な生活を支えるために使われている税金について調べてみました。

一つ目は、学校や学校のまわりなどで使われている税金です。教育や学校などの支出は、私たちが普段学校で使っている教科書です。みなさんが毎年学校から配られているものや授業料にも使われていて、それは、国民の誰もが平等に9年間の義務教育を受けられるように税金が使われています。

二つ目は、私たちの住んでいる近くにあるいろいろな公共施設の税金についてです。公共施設の支出は、例えば、公立の図書館です。このような図書館では本やCD、DVDなどが無料で貸し出しされています。それは、図書館で働く人たちの給料が税金でまかなわれているからです。これらの総額はなんと約1兆962億円にもなるそうです。その他にも、みなさんが一度は遊んだことがある公園も遊具などが税金によってできています。

次に、国の税金の使い道について調べてみました。国の収入が全体で約101兆円となっています。そのうちの6割（約62兆円）が税金からの収入です。税収（約62兆円）のうち所得税が約20兆円、消費税が約19兆円となっています。所得税と消費税の合計の身近な税金が約6割と大きな役割をめています。そして、何に使われているかということ、最も多いのが社会保障関係費（医療、介護、年金、生活保護等）で約33.1%（約3兆9738億）です。これは、私たちの生活を守るためのもので財源となります。社会保障のために多くの納税を納めなければなりません、それにより病院での自己負担が三割ですみます。このように、国の税金の使い方により私たちの暮らしは安定したものになります。

さらに、現在も感染拡大が止まらない新型コロナウイルス、その対策で使われている税金の使い方について調べてみました。

一つ目は、私たちが国から配られた、特別定額給付金の10万円です。総額12.7兆円もの寄付が行えるのも税金が持つ力といえます。

二つ目は、新型コロナウイルスのワクチンについてです。ワクチンに税金がかかるかということ、どちらでもあります。接種の費用が公費で賄われるため、無料で接種を受けることができます。ですが、インフルエンザの予防接種は、有料、消費税がかかるものやかからないものもあります。

このように、私たちのすぐ近くでも様々なものに税金が使われています。それを改めて考えてみて、税金は私たちの生活にとっても必要でなくてはならないものだと感じました。